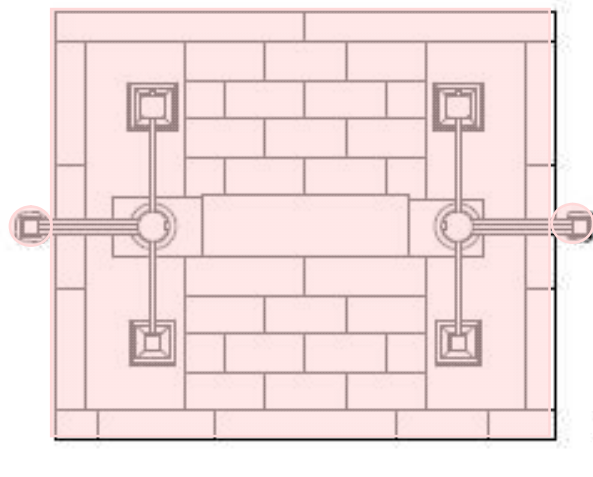
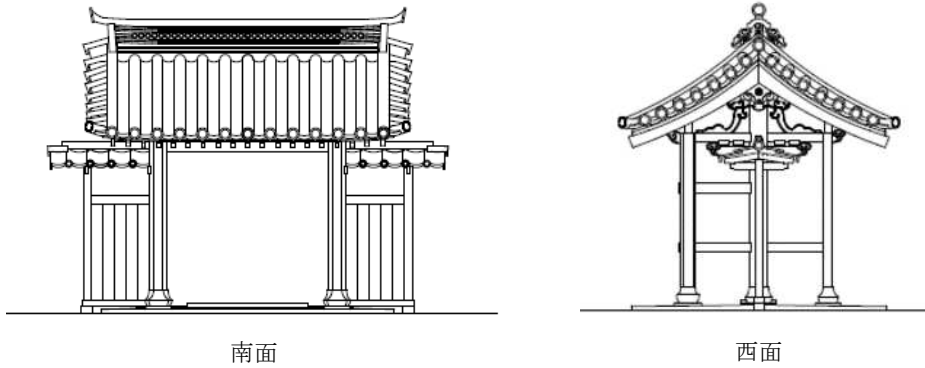


- 1 指定番号
第 14 号
- 2 指定年月日
令和 8 年 6 月 5 日
- 3 建造物の名称
舘播神社赤門
- 4 建造物の所在地
岡崎市東阿知和町字北山 39 番地
- 5 建造物の所有者及び住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名）
宗教法人 舘播神社
岡崎市東阿知和町字北山 39 番地
- 6 景観法第 19 条第 1 項の規定に基づき指定する建造物及びその他物件の範囲
舘播神社赤門 1 棟



指定の範囲

平面図



南面

西面

立面図

7 指定の理由となった特徴

- ・岡崎城が取り壊される際に譲り受け、明治5年（1872）に移築したと伝わる。建立年代は絵様から17世紀後半に遡るとみられる。
- ・神社境内は南面し、前方に青木川が東西に流れ、中央に赤門、拝殿、本殿が南北一列に並び、周囲を樹木が取り囲み、鎮守の森を形成している。この門は対岸や周辺道路から木々の緑に映えて目を引く存在であり、近代以降の神社ならびに地域の景観上のシンボルとなっている。

【参考】正面（南面）



令和5年（2023年）4月撮影